



がんばれ、国産ルータ！

2002.1.24

アジアグローバルクロッシング

荒野高志



過去の事例

- ◆ Cisco v.s. Ascend GRF(NetStar)
- ◆ Cisco v.s. Juniper
- ◆ インターオペラビリティ？
- ◆ 安定度？
- ◆ 運用性？
- ◆ その時の要求条件？ きっかけ？



IPv6をきっかけとして

- ◆ 国産ルータはどこまでがんばれるか？
 - 日立
 - NEC
 - 富士通
- ◆ やっぱりCisco？
- ◆ Juniperの追撃？
- ◆ かつての米国でのルータベンダとISPのよ
うな関係？

議論



- ◆ 国産のメリット・デメリット？
 - バグfix対応、requirementsの反映(special code?)
 - 価格競争力？ commandの独自性？
- ◆ 国産ルータ、いかにすべきか？
 - ある面ではしっかりしたいいものを開発している？
 - なぜ売れないの??
 - 必要な技術要件／機能
 - 高信頼性 ・オペレータインタフェース
 - ラインアップ？ カスタマイズバージョン
 - IPv6 ・ISIS ・QoS ・ダイナミックルーティングの安定度
 - ネットワークのどこで必要か？
 - メーカー内の体制：UNIX系出身or交換系出身？
 - 海外戦略
 - ユーザとの協力体制：国内ISP？NTT(研究所)？
 - ユーザの側はどうすべき？
 - 適応領域はどこか？



パネリスト

◆ 国産ベンダ

- | | | |
|-------|----|----|
| – 日立 | 大浦 | 5分 |
| – 富士通 | 馬場 | 5分 |
| – NEC | 藤本 | 5分 |

◆ マルチベンダユーザの立場から

- | | | |
|-------|----|-----|
| – OCN | 土谷 | 10分 |
| – N+I | 棚橋 | 10分 |

◆ 残り ディスカッション 30分程度？